

次世代スーパーコンピュータの関西立地に関する要望

第三期科学技術基本計画において国家基幹技術の一つに位置づけられている「次世代スーパーコンピュータの開発利用」プロジェクトは、2012年の完成を目指してその開発・整備に向けた取り組みが進められております。

本プロジェクトに関して、関西では、最先端の研究を行う大学や研究機関、産業面での高い利用ポテンシャルを有する企業が集積するとともに、各地において知的創造拠点の形成が進展し、産学官連携の取り組みが活発であることから、幅広いユーザーによる戦略的かつ効果的な利活用が見込まれます。また、関西国際空港を生かした国際連携を推進することができるのが大きな強みです。

さらに、最先端のスーパーコンピュータが立地することにより、多数の大学、研究機関や企業の利活用を通じて、人材育成に大きな効果が期待できます。

つきましては、次世代スーパーコンピュータを是非とも関西に立地していただきますようお願いいたします。

2006年11月27日

国立大学法人京都大学総長

尾池和夫

国立大学法人大阪大学総長

宮原秀夫

国立大学法人神戸大学学長

野上智行

国立大学法人奈良先端科学技術大学院大学学長

安田國雄

社団法人関西経済連合会会長

秋山喜久